

「犯罪から子どもを守るための対策」の主要な成果

- 学校安全ボランティアの充実
 - ・登下校時の安全確保に関する取組事例集を作成・配布
 - ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業



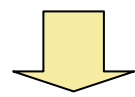
【ボランティアによる巡回率（小学校）】

平成16年度	平成17年度	22.5%増
64.2%	86.7%	

- 防犯ボランティアの結成状況
 - 【団体数 26,051団体】
17年12月末(19,515団体) } (18年6月現在) **約1.3倍増**
 - 【構成員 1,648,188人】
17年12月末(1,194,011人) } **約1.4倍増**

犯罪から子どもを守るための対策

- 路線バスを活用した通学時の安全確保
 - ・停留所の増設、既存路線の延長、ルートの変更
 - ・ダイヤの変更 ・フリー乗降の実施 ・防犯活動の実施



全国45以上の市町村で実施

- 安全・安心・防犯に配慮した商店街の整備

【少子高齢化等対応中小商業活性化事業】

全国の商店街振興組合等が一体となって取り組む、少子高齢化、安全安心・防犯・防災等に対応する商業活性化への取組に対して国が直接支援（平成18年度新設）

全国28の商店街において、街路灯、防犯カメラ及び防犯カメラ付きアーケードを整備（平成18年12月現在）

- 通学路の安全点検・防犯教室の開催
 - ・防犯教室用リーフレットを約370万部作成・配布
 - ・防犯教室等実践事例集を作成・配布 等



【通学路の安全点検実施率】
（小学校）

平成16年度	平成17年度
97.6%	99.6%

【防犯教室の開催実施率】
（小学校）

平成16年度	平成17年度
85.9%	96.1%

- 学習塾に通う子どもの安全確保

- ・「学習塾に通う子どもの安全確保ガイドライン」の策定
 - 1.通塾時における安全の確保
 - 2.学習塾職員の資質の向上
 - 3.安全を重視した学習環境の整備
- ・「学習塾等に通う子どもの安全対策セミナー」の実施

全国の主要都市で **9回開催**（平成18年12月現在）